

平成 28 年 10 月 28 日

原料費調整制度に基づく平成 28 年 12 月検針分のガス料金について

京葉ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、平成 28 年 12 月検針分の単位料金を、平成 28 年 11 月検針分に比べ、1 m³ (45MJ/m³)につき +0.79 円 (税込) 調整いたします。

今回の調整は、平成 28 年 7 月～9 月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、当社における標準的なご家庭 (1 カ月に 32 m³ ご使用) のガス料金は、平成 28 年 11 月検針分と比較して月額 25 円 (税込) 値上がりし、5,068 円 (税込) となります。

1. 一般ガス供給約款料金表

各月のご使用量に応じて A～D の各料金が適用されます。

(税込)

料金表	1 カ月のご使用量	基本料金 (円/月)	平成 28 年 12 月検針分の 単位料金 (円/m ³)	(参考) 平成 28 年 11 月検針分の 単位料金 (円/m ³)
A	0 m ³ から 20 m ³ まで	800.28	139.96	139.17
B	20 m ³ をこえ 100 m ³ まで	1,150.20	122.46	121.67
C	100 m ³ をこえ 350 m ³ まで	1,950.48	114.46	113.67
D	350 m ³ をこえる場合	6,489.72	101.49	100.70

□ 1 カ月の料金 = 基本料金 + (単位料金 × 使用量)

2. 標準家庭における影響

「口座振替割引」適用の場合、下記料金より 54 円 (税込) 割引となります。

(税込)

1 カ月のご使用量	平成 28 年 12 月検針分の料金	平成 28 年 11 月検針分の料金	増減
32 m ³ (45MJ/m ³)	5,068 円	5,043 円	+25 円

□ 標準家庭における 1 カ月のご使用量 (32 m³) は、家庭用の平均値です。

3. 適用する平均原料価格・原料価格変動額

		平成 28 年 12 月検針分	平成 28 年 11 月検針分
(内訳)	平均原料価格	28,910 円/トﾝ	27,980 円/トﾝ
	LNG	35,540 円/トﾝ	34,120 円/トﾝ
	LPG	35,960 円/トﾝ	37,320 円/トﾝ
原料価格変動額 (100 円未満切り捨て)		▲30,600 円/トﾝ	▲31,500 円/トﾝ

□ LNG 価格、LPG 価格はともに貿易統計値 (平成 28 年 7 月～9 月平均) です。

4. 単位料金の算定方法

(1) 平均原料価格の算定

平均原料価格は、LNG と LPG の各平均原料価格に係数を乗じて算定します。

LNG 平均原料価格 ----- 35,540 円/ト	×	0.7303	+	LPG 平均原料価格 ----- 35,960 円/ト	×	0.0821	=	平均原料価格 ----- ① 28,910 円/ト
-----------------------------------	---	--------	---	-----------------------------------	---	--------	---	---------------------------------

□算定結果の 10 円未満は四捨五入し 10 円単位とします。

(2) 原料価格変動額の算定

平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)を算定します。

①平均原料価格 ----- 28,910 円/ト	-	基準平均原料価格 ----- 59,540 円/ト ※1	=	原料価格変動額 ----- ② ▲30,600 円/ト
--------------------------------	---	------------------------------------	---	-----------------------------------

※1 平成 27 年 2 月～4 月の平均原料価格

□算定結果の 100 円未満は端数を切り捨て 100 円単位とします。

(3) 単位料金調整額の算定

原料価格変動額を次の算式にあてはめ、単位料金調整額を算定します。

(原料価格変動額 100 円ごとに、単位料金を 0.081 円/m³の割合で増減)

0.081 円/m ³	×	②原料価格変動額 ----- ▲30,600 円/ト	/	100 円	×	1+消費税率 ----- 1.08	=	単位料金調整額(税込) ----- ③ ▲26.77 円/m ³
------------------------	---	----------------------------------	---	-------	---	-------------------------	---	---

□算定結果がプラス調整時は小数点第 3 位以下を切り捨て、マイナス調整時は小数点第 3 位以下を切り上げます。

(4) 単位料金の算定(一般ガス供給約款 料金表 B の場合)

基準単位料金(税込) ----- 149.23 円/m ³	+	③単位料金調整額(税込) ----- ▲26.77 円/m ³	=	単位料金(税込) ----- ④ 122.46 円/m ³
--	---	--	---	--

【標準家庭の計算方法(一般ガス供給約款料金で 1 カ月のガスご使用量が 32m³の場合)】

基本料金(税込) ----- 1,150.20 円 ※2	+	④ 単位料金(税込) ----- 122.46 円/m ³	×	ガスご使用量 ----- 32 m ³	=	ガス料金(税込) ----- 5,068 円/月
------------------------------------	---	--	---	--------------------------------------	---	--------------------------------

※2 一般ガス供給約款 料金表 B の基本料金

□本体料金は小数点以下を切り捨てます。

《参考》 原料費調整制度の概要

都市ガスの原料である LNG(液化天然ガス)および LPG(液化石油ガス)の価格変動を、毎月のガス料金に適切に反映させる制度です。

京葉ガスでは都市ガスの原料として LNG、LPG および千葉県産天然ガスを使用しています。

このうち LNG と LPG の価格は、為替レートや原油価格の動きにより常に変動しています。

基本的な仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・基準平均原料価格と平均原料価格の差額(原料価格変動額)により、毎月ガス 1 m³あたりの単位料金を調整します。 ・平均原料価格は適用月の 3～5 カ月前まで(中 2 カ月)の 3 カ月平均です。 ・基本料金の変更はありません。
調整の上限	料金の大幅な上昇を避けるため、平均原料価格が 95,260 円/トを超えた場合には、平均原料価格を 95,260 円/トとしてガス料金の調整を行います。

